

(様式5 実施結果の公表)

上曾トンネル周辺地域活性化基本構想（案）  
のパブリックコメントの実施結果

令和5年4月

桜川市市長公室企画課

## ■意見集計結果

令和5年2月13日から令和5年3月14日までの間、上曾トンネル周辺地域活性化基本構想（案）について、意見募集を行った結果、4人から7件の意見の提出がありました。

これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考えをまとめましたので公表します。

提出方法の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数
直接持参	1人
郵便	1人
電子メール	2人
ファクシミリ	0人
その他	0人
合計	4人

## ■意見の概要及び意見に対する市の考え方

### 1 序章

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	「周辺地域」とは、どの範囲になるのですか。また、(旧)大和地区は該当しないのですか。	1件	(企画課) 本構想の対象となる上曾トンネル周辺地域は、トンネル開通後の効果が見込まれるエリアを中心とした地域になります。 そのため、エリアの中心はトンネル付近になりますが、周辺地域全体の範囲については設定しておりません。 今回のご意見をいただき、2章地域の現状と特性について (1) 地域を取り巻く現状について に記載されている「上曾トンネル周辺地域が位置する真壁地区」という表現を「上曾トンネル周辺地域の中心がある真壁地区」という表現に訂正させていただきます。 3章で記載している機能について、ソフト面が多いことから、真壁地区はもちろん、市内全体の活性化に

			つながるよう事業に取り組んで参ります。
--	--	--	---------------------

## 2 地域の現状と特性について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	鹿島港、神栖市周辺とのアクセスが良くなったら良いなと思ってます。	1件	(建設課) (仮称)上曾トンネルが開通すると、鹿行方面とのアクセスが向上し、鹿行方面から桜川市への交通量が増加することが予想されております。 交通量が増加した際に生じる問題(渋滞等)については、広域で課題解決に努めてまいります。
2	推計交通量(P15)、1日の交通量が1,600台から6,100台に増えてとなっておりますが、増加分4,500台のトンネル利用目的別内訳を提示して下さい。本構想を考える上で重要な基礎データです。	1件	(企画課) 茨城県土浦土木事務所の平成26年の調査では、上曾トンネルの開通による推計交通量を示しておりますが、トンネルの利用目的については調査しておりません。

## 3 目指すべき方向性と必要な機能

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・真壁地区産直「さわやか」をトンネル付近に移転し、新たな物産館等をつくる。</li> <li>・物産館内に観光案内所を設置する。</li> <li>・案内所に真壁城復元ジオラマを展示したり、VRで真壁城内を散策したりできるようにする。</li> <li>・真壁地区にはせんべい工場が多いので、真壁の名物となるようなせんべいを製造・販売する。</li> <li>・真壁城内見学コースを整備し、入口付近に冠木門</li> </ul>	1件	(企画課)(文化財課) 上曾トンネルの出入口にある、真壁城跡南側空き地の利活用については、本構想をもとに引き続き協議を進めて参ります。ご意見をいただきました、案内所機能や物販機能についても併せて検討させていただきます。 真壁城跡の整備については、発掘調査の成果に基づいて、周辺の導入部を含めて整備計画を策定して参ります。並行して駐車場整備など可能な事業については検討させていただきます。 歴史的資産の多い地区になりますので、地元の方々や社寺等にもご理

<p>を設置し真壁城をアピールする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真壁城は発掘進行中であるが、城跡公園整備を並行して行い、市民憩いの場を提供する。イベントができる広場があれば、市民や観光客が集い、楽しむことができるのではないのでしょうか。</li> <li>・トンネルの北には、伝正寺があります。忠臣蔵で有名な浅野家ゆかりのお寺で真壁平四郎開祖のお寺でもあります。境内からの真壁の町並みは絶景です。住職さんや檀家の方々に協力していただき、茅葺屋根山門の復元、浅野長政公夫妻霊廟開示、伝正寺に奉納された赤穂浪士人形の展示など、また、道路や駐車場などのインフラ整備などを行い、雨引山樂法寺のような参詣者の多いお寺にするとよいのではないのでしょうか。</li> </ul>		<p>解をいただけるよう努力して参ります。</p>
---	--	---------------------------

その他について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>それなりに素晴らしい構想だと思います。ただ、桜川市の現状を踏まえますと疑問が残ります。桜川市の人口は急激に減少しております。</p> <p>また、長方地域（地域医療センター周辺）の開発が先が見えておりません。温泉施設やカスミの進出、分譲住宅の開発、販売、人工池を活用した公園等の構</p>	1件	<p>(地域開発課)</p> <p>本構想については、周辺地域が目指すべき方向性や必要な機能を示すことで、トンネルの開通に併せたまちづくりを進め、地域の活性化を図ることを目的としております。</p> <p>一方で、ご指摘の長方地区を含む、桜川筑西IC周辺地区開発整備事業については、子育て及び健康に配慮した公園を整備するとともに、都市的で魅力ある住宅を若年子育て世代に提供できるよう住宅地造成事業を進</p>

	想がありましたがどうなるか不透明です。まずは長方地区の開発構想の実現に向けたべきかと思いません。		めております。また、商業施設をはじめとした民間企業の誘致も行っております。 両者ともに重要な施策と捉えており、並行して推進していきたい考えです。
2	本構想(案)は、外部に委託されて作成されたものですか。委託されたとすれば、費用は、どれ程ですか。	1件	(企画課) 本構想の作成にあたっては、作成支援業務委託契約を結び、一部の業務について支援をいただいております。契約料は、592万9千円です。 業務内容は、基礎調査や、ワークショップの運営、アンケートの実施支援、ヒアリングの実施、素案の作成支援、印刷及び製本業務等が挙げられます。
3	本活性化事業の予算規模は、どれくらいですか。また、本事業は、「過疎地域持続的発展支援交付金事業」として行うことを予定しているのですか。	1件	(企画課) 構想策定後の予算について、現状では計上しておりません。構想策定後は、本構想を実現するために出来ることを委員会等で検討して参ります。

■修正の内容

2 地域の現状と特性について

修正前	修正後
(1) 地域を取り巻く現状について ○ 上曾トンネル周辺地域が位置する真壁地区	(1) 地域を取り巻く現状について ○ 上曾トンネル周辺地域の <b>中心がある</b> 真壁地区